

入 札 公 告

2026年8月28日

下記調達について、次のとおり一般競争入札を行いますので、公告します。

公立大学法人福岡女子大学理事長 向井 剛

1 競争入札に付する事項

(1)名称

セキュリティ対策ソフトウェアライセンス調達一式

(2)納入期限

2026年10月1日

(3)内容

入札説明書による。

2 入札に参加する者に必要な資格

「福岡県が発注する物品の製造の請負及び買入れ、不用品の売り払いその他の契約の一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格（令和6年4月福岡県告示第244号）」に定める資格を得ている者（競争入札参加資格者名簿（物品）登載者）

3 入札に参加する者に必要な条件

2026年8月28日（月）現在において次の条件を満たすこと。なお、開札時点においても同条件を満たすこと。

(1)公立大学法人福岡女子大学契約事務取扱規則（平成18年4月1日法人規則第10号 以下「契約規則」という。）第4条及び第5条に該当する者ではないこと。

（注）契約規則第4条及び第5条

第4条 売買、貸借、請負その他の契約につき一般競争入札に付するときは、その他の法令の定めによるほか、当該契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者を参加させることができない。

第5条 次の各号のいずれかに該当すると認められる者を、その事実があった後2年間一般競争入札に参加させないことができる。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。

(1) 契約の履行にあたり故意に工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者

(2) 公正な競争の執行を妨げた者又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者

(3) 落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者

(4) 監督又は検査の実施にあたり職員の職務の執行を妨げた者

(5) 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者

(6) 前各号のいずれかに該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支

配人その他の使用人として使用した者

- 2 会計責任者は、前項の規定に該当する者を入札代理人として使用する者を一般競争入札に参加させないことができる。

- (2) 「福岡県が発注する物品の製造の請負及び買入れ、不用品の売り払いその他の契約の一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格（令和6年4月福岡県告示第244号）」に定める資格を得ている者のうち、業種及び等級が次の条件のいずれか1つを満たす者

大分類	中分類	業種名	等級
05	02	電気通信機器	AA、A

- (3) 福岡県内に本店、支店又は営業所等を有する事業者であること。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て、または民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者。
- (5) 福岡県物品購入等に係る物品業者の指名停止等措置要綱（平成14年2月22日13管達第66号総務部長依命通達）に基づく指名停止（以下「指名停止」という。）期間中でない者。

4 契約に関する事務を担当する部局の所在地及び名称

〒813-8529 福岡県福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号

公立大学法人福岡女子大学 IR・情報化推進センター

Tel 092-692-3123

5 入札説明書等の交付

本法人のホームページからダウンロードできる。ただし、これにより入手し難い場合は次により交付する。

(1) 交付期間

入札公告の日から2026年9月7日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日、9：00から17：00まで、4の場所で交付する。

6 入札参加申込みの受付

(1) 申込受付期間

入札公告の日から2026年9月7日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。）を除く毎日、9：00から17：00まで持参又は郵送すること。郵送の場合は、書留郵便により2026年9月7日（月）17：00までに必着のこと。

(2) 受付場所

4に同じ

7 入札参加資格確認通知

入札参加の可否は2026年9月9日（水）までに通知する。

8 入札の日時、場所及び入札書の提出方法

(1) 日時

2026年9月14日（月） 10：00

(2) 場所

福岡市東区香住ヶ丘1丁目1番1号 福岡女子大学内 研究棟A棟2階 A209

(3) 入札書の提出方法

- ア 封書に入れ密封し、持参のうえ直接提出のこと。
- イ その他、入札説明書及び入札心得の規定による。

9 開札

入札終了後直ちに8の(2)の場所において行う。

10 入札保証金及び契約保証金

(1) 入札保証金

契約希望金額の100分の5以上の入札保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。
ただし、次の場合は入札保証金の納付が免除される。

- ア 本法人を被保険者とする入札保証保険契約（契約希望金額の100分の5以上）を締結し、その証書を提出する場合
- イ 過去2年以内に、本法人もしくは本法人以外の地方独立行政法人、地方公共団体又は国（独立行政法人等を含む。）と同種の契約を履行したことを証明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。
ただし、次の場合は契約保証金の納付が免除される。

- ア 本法人を被保険者とする履行保証保険契約（見積金額の100分の10以上）を締結し、その証書を提出する場合
- イ 過去2年以内に、本法人もしくは本法人以外の地方独立行政法人、地方公共団体又は国（独立行政法人等を含む。）と同種の契約を履行したことを証明する書面（当該発注者が交付した証明書）を提出する場合

11 入札の無効

次の入札は無効とする。

なお、再度の入札を行う場合において、当該無効入札をした者は、これに加わることはできない。

- (1) 金額の記載がない入札、又は入札金額を訂正した入札
- (2) 法令又は入札説明書、入札心得において示した条件等入札に関する条件に違反している入札
- (3) 同一入札者が二以上の入札をした場合、当該入札者のすべての入札
- (4) 入札者又はその代理人の記名押印がなく、入札者が判明しない入札
- (5) 金額の重複記載又は誤字若しくは脱字により、必要事項を確認できない入札
- (6) 所定の場所及び日時に到着しないとき

(7) 入札保証金が 10 の(1)に規定する金額に達しない入札

(8) 入札に参加する資格のない者、入札に参加する条件を満たさない者（入札参加の確認を受けた者で、その後開札時点において指名停止期間中である者等入札に参加する条件に反した者を含む。）及び虚偽の申請を行った者がした入札

12 落札者の決定方法

予定価格の範囲内で最低の価格をもって申込をした者を契約の相手方とする。

落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち、くじを引かない者があるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

13 その他

(1) 当該請負業務に直接関連する他の請負契約を当該請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無 無

(2) 入札及び契約の手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 詳細は入札説明書による。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 入札に参加する者は、参加に当たって知り得た個人情報、事業者の情報その他本法人の情報（公知の事実を除く。）を漏らしてはならない。

(6) 資料等の作成等に係る費用は、提出者の負担とする。

(7) 提出された資料等は、本法人において入札に関する目的以外に使用しない。

(8) 提出された資料等は、返却しない。